



青春不再来

「青春不再来」は、大廊下に掲げられている木彫の言葉です。
「学習、生徒会、部活動などに、生徒は一生懸命です。悩んでいる生徒もいます。でも、どの生徒も、かけがえのない中学校生活を精一杯生きている。」という意味です。

柿中生の大きな成長を感じた令和5年

校長 大塚 啓

令和5年もあとわずかとなりました。年末の慌ただしい時期を迎えておりますが、保護者・地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

今年は、5月に新型コロナの分類が「5類」に移行したことに伴って、マスクをしないは個人判断、世の中の各種イベントが徐々にふつつ通りに戻ってきました。日常生活での制約が解かれるにつれて気持ちも楽になったように感じます。社会活動も活性化してきて、世界の人々の交流も活発となっています。10月に3年生の関西修学旅行に同行しましたが、行く先々で外国からの観光客が多くを占めていて大混雑の状態。まるで海外旅行をしているようでした。

学校でも様々な教育活動を伸び伸びと行えるようになってきました。この2学期、学力向上の取組では、上越教育大学の院生8人、そして地域にお住まいの退職された教員の皆さん3人に教育支援にきていただきました。授業や放課後の学習会では、熱心に質問したり、教えていただいたことに対する感謝の気持ちを述べたりするなど、生徒のよさが感じられる場面がたくさん見られました。生徒会活動においても、生徒が自治の力を生かしてスポーツ活動・文化活動、体育祭や合唱コンクールなどの様々な行事を成功させることができました。

令和5年の生徒の様子を一言で言えば、「思い切り挑戦し、躍動した」という印象です。それもそのはず、令和5年度の生徒会スローガンは「挑戦する柿中」。生徒は、失敗を恐れず、笑顔で自治の力を発揮し、思う存分、取り組んできました。

先般、生徒会役員選挙が行われ、次年度生徒会をリードする新三役が決定しました。この変わり目の時期、今年をしっかりと総括して、自分らしさを大事にしながら、また新たな歴史を築いてほしいと願っています。

新しい柿中の伝統を築くスタートラインに立った1・2年生、そして、もうすぐ中学校生活最後の締めくくりを迎える3年生に対しまして、保護者・地域の皆様方からの変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

新潟県中学校教育研究会～2-1 保健体育（柔道）授業公開～

11月14日（火）、県内の小中学校教員を対象とした研究会を柿中にて開催しました。130名近くの教員が参観しましたが、生徒は動じることなく「普段通りの態度」で授業に臨みました。参観者からは「振り返りシートの内容から、日頃の生徒の取組が伝わってきました」などの肯定的な意見を多数いただきました。



球技大会～学級対抗ドッチボール大会～

11月30日（木）の昼休み、体育委員会主催の球技大会が実施されました。「学級対抗」「2日間かけてのトーナメント戦」「学年を超えた対戦の場合、特別ルール適用」など、体育委員会は企画から運営まですべて取り仕切りました。体育委員会が「今年が目玉活動」と位置付けるだけあり、当日は歓声で体育館が揺れるほどの盛り上がりを見せました。2日目は12月20日（水）に実施予定です。



令和6年度生徒会役員選挙～新たな柿中への挑戦～

11月28日（火）から12月4日（月）、令和6年度の生徒会役員を決めるための選挙運動が行われました。立候補者の選挙運動員は朝早くから玄関で元気のよい選挙運動が行い、各立候補者は、演説会の機会に自分の考えを力強く伝えていました。「選挙が学校を活気づけるきっかけになっている」と感じた人もいます。今年度の生徒会スローガンは「挑戦する柿中」。今回の選挙活動そのものが、今年度の生徒会の活動方針を踏まえた一つの「挑戦」であったといえそうです。



立候補者の名前が響き渡る玄関



演説を控える立候補者と責任者



投じられる清き一票

感謝 ～学校支援プロジェクトによる支援～

2学期初めからスタートした院生による教育支援が、今学期をもって終了となります。授業では「考える」時間を多く設けたり、好奇心をくすぐる教材や掲示物を準備するなど、院生それぞれの熱意が伝わってきました。また、教務室では授業実践について先生方とも積極的に言葉を交わしい、良い刺激をいただきました。4か月間にわたる数々の支援に心から感謝いたします。

数学科院生チームによるT・T授業



保健室支援院生による掲示物



数学科院生による昼休み自主学習会



英語科院生による支援

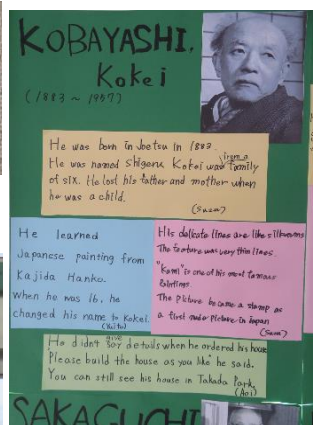


校内掲示物の衣替え～学習の成果を掲示～

学期末を迎え、来校される方々に2学期の学習の成果を見ていただけるよう、校内各所に成果物を掲示しています。掲示されているものの多くは教育活動の賜物であり、生徒が日々新たなことに取り組んでいることを教えてくれます。校舎そのものが揺らぐことはありませんが、学校は生徒の成長とともに常に動き続けています。



1年生美術作品「生活で使えるマグネットネット」



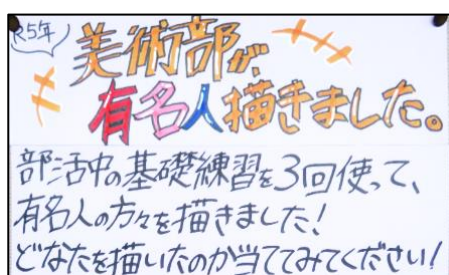
3年生「上越の偉人」
英語で紹介ポスター



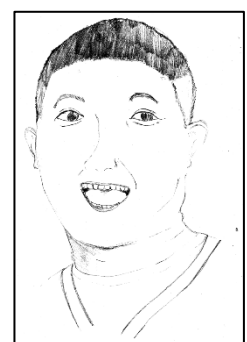
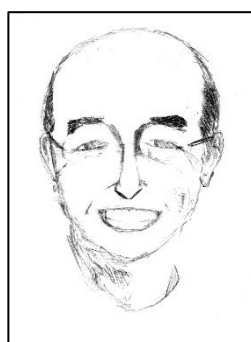
レベッカ先生 (ALT) 考案
クリスマスツリー



2年生美術作品「大胆かつ繊細な切り絵」



美術部による基礎練習の成果



各種表彰

※ 大会については11月以降に実施したもののみ掲載

バレーボール部

- ☆新潟日報杯争奪柏崎刈羽新人バレーボール大会(11月3日) 優勝
- ☆上越地区新人バレーボール大会(11月25日、26日) 優勝

卓球部

- ☆上越地区新人卓球大会(11月3日、5日)

女子団体戦	準優勝
個人戦1年生シングルス	第3位 新貝 埜子
2年生シングルス	第5位 中嶋 滯奈
- ☆会長杯争奪上越地区四市一郡卓球大会(11月23日)

中学女子	第5位 新貝 埜子
	第5位 八木 陽詩

吹奏楽部

- ☆新潟県アンサンブルコンテスト：上越会場(12月10日)

中学生の部	金賞
-------	----

個人表彰

- ☆新潟県競書大会 準特選 新貝 埜子
- ☆上越地区技術・家庭科学習成果発表会 奨励賞 小山 眞 平野 明莉
- ☆禁煙作品コンクールポスター部門 佳作 滝澤 開治
- ☆税についての作文 高田地区納税貯蓄組合連合会長 箕輪 亜唯
- ☆中学生人権作文コンテスト上越地区大会 優秀賞 神岡 桃香

お知らせ

◇「柿崎中学校の1日」の改訂について

これまで柿崎中学校は「制服下校」を原則としてきましたが、部活動終了直後の制服着用は不快感があるとの声があがり、衛生面でも望ましくないという理由から、**令和6年1月から、「体操着での下校を認める」**こととしました。改訂については、校内規定に則り、12月14日(木)開催のPTA常任委員会で承認をいただき、確定しましたので、ご報告いたします。

◇ 新潟県教育委員会から教育広報誌「かけはし」56号発行の案内がありました。

データは新潟県HPに掲載されています。右のQRコードまたは「新潟県 かけはし」で検索し、ご覧ください。

